

国際医療福祉大学医学部の USMLE 対策

本学医学部では「医療の国際化に対応した幅広い知識と高いコミュニケーション能力を持ち、海外の医療現場で活躍できる」ことを卒業時に身につけるディプロマポリシーの一つとして設定しています。そのため在学中に米国医師国家試験である **United States Medical Licensing Examination (USMLE)** にも合格できる医学知識と医学英語スキルを獲得できるようなカリキュラムを用意しています。

米国での臨床研修に参加するためには **USMLE Step 1** と **USMLE Step 2 Clinical Knowledge (CK)** という 2 つの試験に合格する必要があります。

USMLE Step 1 は、米国の医学部では臨床実習前に合格することが求められている試験で、日本の医学教育の **Computer Based Test (CBT)** に相当します。

USMLE Step 2 CK は、米国の医学部では 3 年次の臨床実習科目である内科、外科、家庭医療、一般外科、精神科、脳神経内科、小児科、産婦人科、救急医療という 8 つの診療科に関する試験で、日本の医学教育の**医師国家試験**に相当します。

本学医学部では在学中にこれらの試験を受験する準備が整うように、下記のようなカリキュラムを用意しています。

基礎医学と臨床医学を英語で学ぶ

本学医学部では入学後の 2 年間で「基礎医学科目」と「臨床医学科目」を全て英語のみで学びます。授業だけでなく、試験も全て英語で行われますので、USMLE Step 1 と Step 2 CK で出題される全ての科目を米国の医学教育と同じように英語で学べます。このため他の日本の医学部では特別な対策をしなければ身につかない英語での医学用語も、通常の授業の中で自然に身につけることができます。

「英語 I」と「英語 II」で USMLE の概要と英語圏の医療を学ぶ

1 年次に開講される「英語 I」で、USMLE の概要と試験の特徴、そしてその対策を具体的に学びます。この授業では英語圏での医療がどのように行われるかも学びます。同じく 1 年次に開講される「英語 II」では米国での臨床研修に必要な「**医療面接**」と「**身体診察**」という医学英語スキルを身につけます。

「医学英語」で臨床に必要な医学英語スキルを身につける

2年次に開講される「医学英語」で、米国での臨床研修に必要な「症例報告」「論文読解」「論文執筆」「口頭発表」などの高度な医学英語スキルを身につけます。

USMLE Seminar で USMLE 特有のトピックを学ぶ

水曜日の午後は希望者を対象とした **USMLE Seminar** を開講しています。ここでは **USMLE Step 1** の問題を使い、必修の基礎医学や臨床医学の科目を臨床的な視点から学びます。また日本の医学教育では扱われることが少ない **USMLE Step 1** 特有のトピックも学びます。

このように本学医学部では在学中に日本の医師国家試験だけでなく、**USMLE** にも合格できる医学知識と医学英語スキルを獲得できるようなカリキュラムを用意しています。